

## 女子部習字

### 「2012年度の習字」

小谷野 溫子

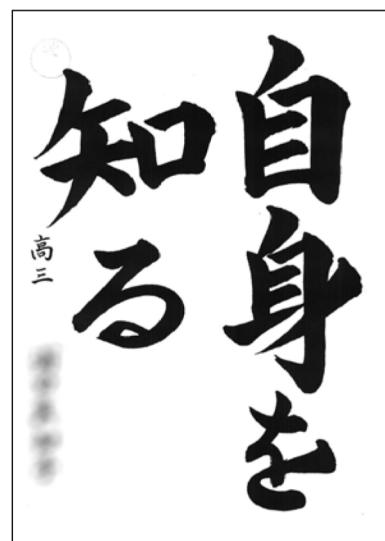
女子部では、毎週お習字を揃って提出し、それを「集め物の委員（中等科3年生）」がまとめて教師室に届けます。2012年度は35回集め、その提出率は平均99%でした。

お習字は「思想しつつ、生活しつつ、祈りつつ」生活する生徒の日々の姿の表現です。

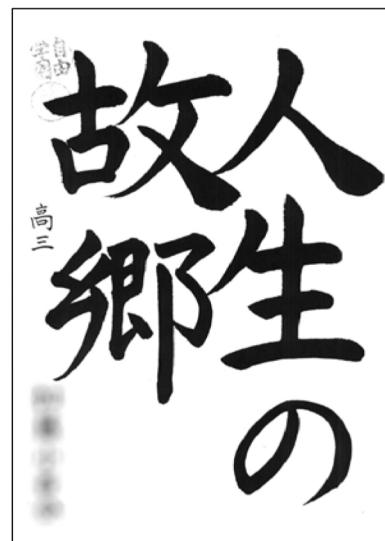
一人一人が自分を表現している一枚一枚を、最初に担任の教師が受け止めて、その後にお習字の担当の教師に託しています。

担当者は、中等科1年 加地泰子、中等科2・3年 二宮幸子、高等科1年 竹上尚子、高等科2年 渡邊陽子、高等科3年 小谷野温子が、添削・評価をいたしました。評価は、伝統に従つて、よく書けたものは「人」その上に「地」、さらに「天」があります。

今年度をまとめると、「人」は1722枚(週平均49枚)、「地」は9枚(書初め5枚を含む)、「天」はありませんでした。特筆すべきことは、高等科3年が自治の責任を受けていた生活に、氏名をもって取り組み、その精神や個性がお習字にほとばしり出ていた天です。結果として真剣な筆使いによって、是認の上達も著しく、とりわけ「地」を頂いた人を7人も輩出しました。下級生にお習字の学びの意義を伝え残してくれたことを、感謝しております。



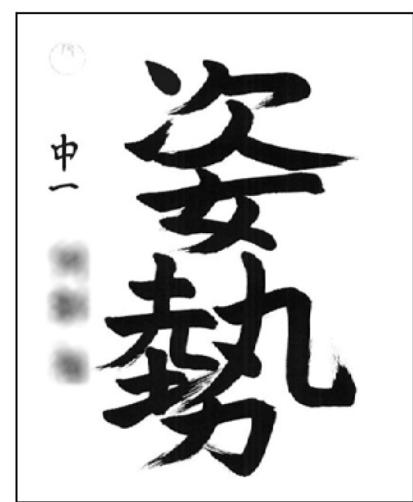
「地」2013年2月1日



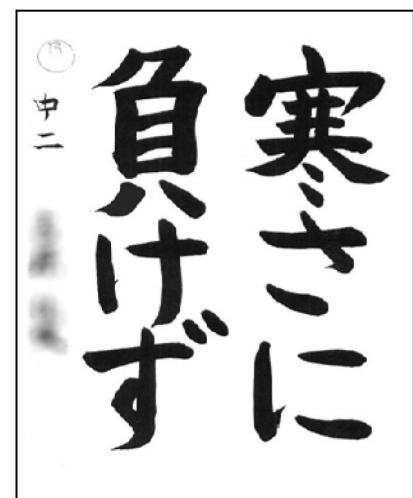
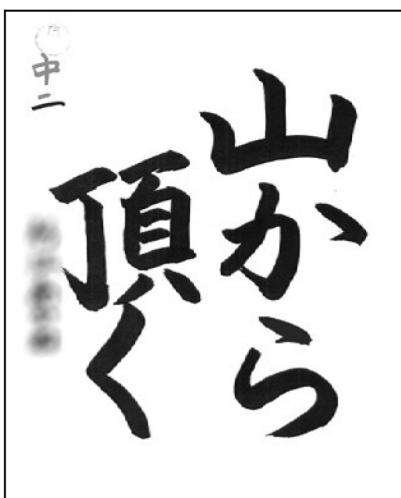
「地」2013年3月9日

「地」2013年3月15日

各学年の「人」のお習字から  
中等科1年



中等科2年



中二

勇気を  
出して

皆で  
揃える

中等科3年

中三  
思想の  
共有

素の姿  
を見る

中等科三年

感謝

中三  
一大切に歩き

丁寧につつ

高等科1年

高一  
芝生を  
綺麗に

高一  
豊かに  
心を

高一  
確実な  
歩み

高一  
愛しい姿

高一  
希望に  
満ちている

高一  
恵みを  
受けた

高等科2年

高二  
書の力  
己の力

高二  
一信の  
支え

高二  
煌めく姿

受けた感銘を

本質を  
問う

愛久を  
責任と

高等科3年

前進く清く

光と共に

喜び共創の

通す信念を

満ちて恵みに

にふれる人情美

高三  
語る希望を

高三  
自然と在る

高三  
偉大さの自然

高三  
高く空を飛び喜び